



自衛隊栃木地方協力本部

レーヴィス栃木ホームゲームイベントで自衛隊をPR！ ～プロスポーツチームとの連携を強化～



1/2tトラックの展示の様子



たくさんの来場者でにぎわう広報ブース



試合前に会場前でりくがお出迎え



りくと記念撮影をする来場者



レービィーと記念撮影をするりく

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 松田桃子1陸佐）は2月21日（土）、22（日）ブルックスアリーナ宇都宮で開催されたプロバレーボールチームのホームゲームにおいて広報展を実施した。

当日は天候に恵まれ、レーヴィス栃木vsつくばユニテッドSUNGAIAの試合が行われることもあり、多くの来場者が訪れた。自衛隊ブースでは、自衛隊説明コーナーを設け、1/2tトラック及びF-4操縦桿の展示、栃木地本キャラクター「りく」によるグリーティングなどを行った。また、レーヴィス栃木とコラボしたタオルハンカチや缶バッジの限定配布は人気を博し、多くの来場者へ自衛隊のPRをすることができた。

写真を撮っていた来場者は、「1月の足利のホームゲームでも自衛隊のブースにきましたよー！」「りく君がとってもかわいくて一緒に写真が撮れてうれしいです」と笑顔で話す親子の姿が見られた。

栃木地本は「今後もプロスポーツチームとの連携強化を図り、イベントを通じ、地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の促進及び募集広報活動に邁進していく」としている。



F-4スロットル展示の様子



「りく」と記念撮影をする来場者たち



チアリーダーと記念撮影